



観光指標モニタリング マンスリーレポート

2026年8月

2026年8月31日 せとうちDMO

SETOUCHI
REFLECTION TRIP
- JAPAN -
www.setouchi-dmo.com

PASSPORT



United States
of America



目次



1

訪日外客数

- 2026年7月推計値

2

延べ宿泊者数（2026年5月）

- 日本人
- 外国人
- せとうち各県
- せとうち7県（実績とKPI）
- 各県別の時系列データ

3

国内旅行消費額（2026年5月）

サマリー



2026年7月 訪日外客数

1

- 7月の訪日外客数は3,442,100人で、前年同月比0.1%増となり、7月として過去最高を記録した。また、韓国、インドネシア、メキシコなど17市場で7月として過去最高を記録し、そのうち台湾では単月過去最高を記録し、初めて70万人を超えた。
- 東南アジアなど一部市場で訪日需要が落ち着く時期である一方、東アジアや欧米豪・中東を中心に多くの市場で夏季休暇に合わせた訪日需要の高まりが見られたこと等もあり、東アジアでは韓国、台湾、東南アジアではタイ、マレーシア、欧米豪では米国、フランスなどで訪日外客数が増加した。

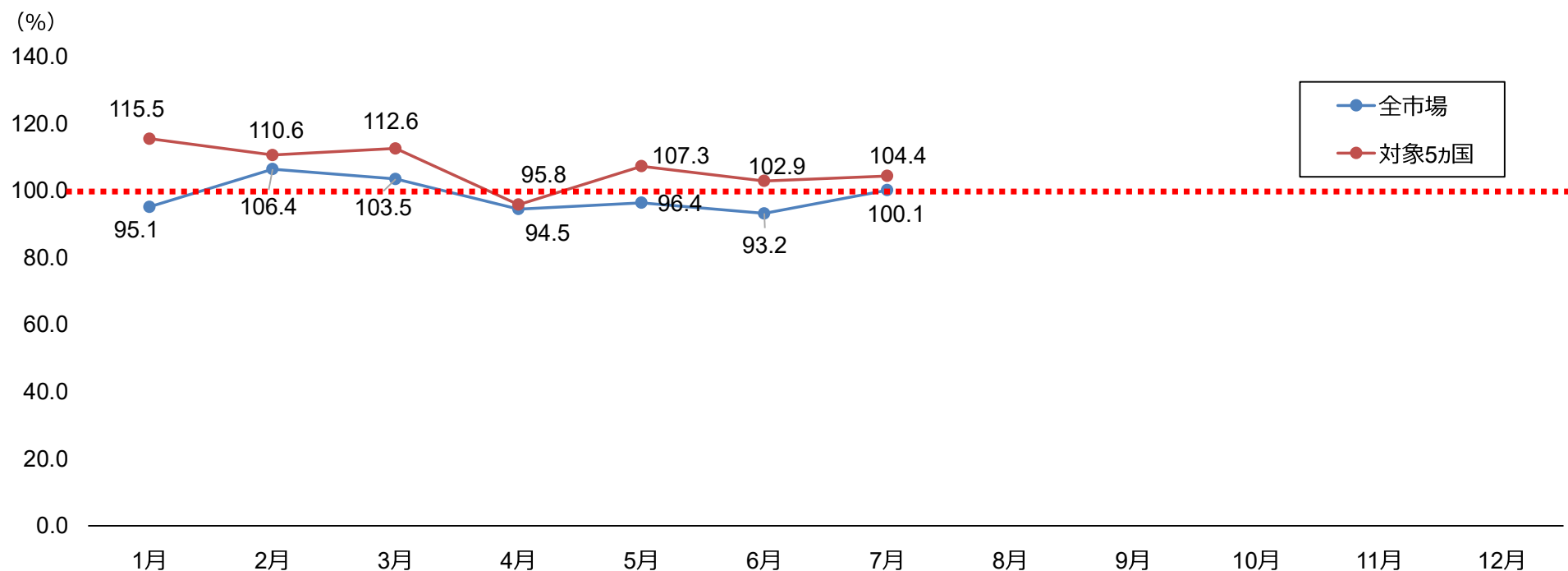
<考察>

- 中国が428,200人（前年同月比-56.1%）と引き続き低調に推移したものの、欧米豪5カ国は、458,000人（同+4.4%）と前年比プラスとなった。対象5カ国は、豪州：49,800人（同-0.7%）が前年比マイナスだったものの、米国：286,200人（同+3.3%）、フランス：50,700人（同+9.7%）、英国：41,500人（同+11.9%）、ドイツ：29,800人（同+6.1%）は前年比プラスとなった。
- 市場別の訪日客数は、1位は韓国89万4700人、次いで台湾76万3800人、中国42万8200人、米国28万6200人と続く。
- 多くの市場において円安傾向が継続している。
- 欧州地域においてはウクライナ情勢に伴う飛行ルートの変更によるフライト時間増加が訪日旅行の懸念材料となっている。

訪日外客数2026年 前年同月比（2025年比）



2025年同月比の推移												
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
全市場	95.1%	106.4%	103.5%	94.5%	96.4%	93.2%	100.1%					
対象5カ国	115.5%	110.6%	112.6%	95.8%	107.3%	102.9%	104.4%					



1. 訪日外客数（全国_2026年7月_推計値）※2025年比

- 総数は3,442,100人で2025年同月比+0.1%となり、7月として過去最高を記録した。
- 対象5カ国は458,000人（2025年同月比+4.4%）で3ヵ月連続して前年同月比プラスとなった。

国・地域	Country/Area	総数 Total			総数 Total		
		2025年 7月	2026年 7月	伸率(%)	2025年 1月～7月	2026年 1月～7月	伸率(%)
総数	Grand Total	3,437,118	3,442,100	0.1	24,955,693	24,527,200	-1.7
韓国	South Korea	678,566	894,700	31.9	5,462,164	6,569,800	20.3
中国	China	974,564	428,200	-56.1	5,693,104	2,486,500	-56.3
台湾	Taiwan	604,177	763,800	26.4	3,888,976	4,736,000	21.8
香港	Hong Kong	176,019	272,500	54.8	1,447,075	1,571,000	8.6
タイ	Thailand	48,553	53,800	10.8	729,022	758,300	4.0
シンガポール	Singapore	24,304	28,800	18.5	369,460	407,400	10.3
マレーシア	Malaysia	18,112	23,800	31.4	342,073	395,100	15.5
インドネシア	Indonesia	37,612	39,000	3.7	373,589	418,700	12.1
フィリピン	Philippines	47,366	45,100	-4.8	495,481	519,500	4.8
ベトナム	Vietnam	53,538	52,100	-2.7	418,176	448,700	7.3
インド	India	18,297	20,300	10.9	189,423	230,600	21.7
豪州	Australia	50,174	49,800	-0.7	617,418	643,100	4.2
米国	U.S.A.	277,080	286,200	3.3	1,978,507	2,107,900	6.5
カナダ	Canada	52,087	56,000	7.5	387,489	419,000	8.1
メキシコ	Mexico	19,778	23,100	16.8	104,621	132,700	26.8
英国	United Kingdom	37,098	41,500	11.9	308,140	328,200	6.5
フランス	France	46,196	50,700	9.7	255,927	278,000	8.6
ドイツ	Germany	28,087	29,800	6.1	230,899	247,900	7.4
イタリア	Italy	21,833	25,300	15.9	157,850	160,500	1.7
スペイン	Spain	24,056	27,900	16.0	122,317	134,000	9.6
ロシア	Russia	11,266	13,000	15.4	94,957	117,500	23.7
北欧地域	Nordic Countries	19,099	20,400	6.8	113,520	129,700	14.3
中東地域	Middle East	19,993	28,200	41.0	135,783	156,400	15.2
その他	Others	149,263	168,100	12.6	1,039,722	1,130,700	8.8

※出典：日本政府観光局（JNTO）「訪日外客統計2026年7月推計値_260819」

(参考) 対象5カ国に対する概況

【豪州】

49,800人（前年同月比 0.7%減）であった。継続する訪日旅行人気の影響等があるものの、一部の州において昨年は7月上旬からであったスクールホリデーが今年は6月下旬からとなった影響等もあり、訪日外客数は前年同月を下回った。

【米国】

286,200人（前年同月比 3.3%増）であった。継続する訪日旅行人気の影響等に加え、スクールホリデーの影響等もあり、訪日外客数は7月として過去最高を記録した。

【英国】

41,500人（前年同月比 11.9%増）であった。継続する訪日旅行人気の影響等に加え、スクールホリデーや経由便の多様化の影響等もあり、訪日外客数は7月として過去最高を記録した。

【フランス】

50,700人（前年同月比 9.7%増）であった。継続する訪日旅行人気の影響等に加え、スクールホリデーや祝日の影響等もあり、訪日外客数は7月として過去最高を記録した。

【ドイツ】

29,800人（前年同月比 6.1%増）であった。継続する訪日旅行人気の影響等に加え、多くの州で7月上旬から始まったスクールホリデーの影響等もあり、訪日外客数は7月として過去最高を記録した。

サマリー



2026年5月 延べ宿泊者数

2

- 5月の全国の日本人延べ宿泊者数は2025年同月比-0.9%で39,784,030人泊。せとうち7県は3,783,310人泊で前年同月比+3.6%。
- 外国人は14,507,490人泊で同月比-9.0%。せとうち7県は657,740人泊で2025年同月比-4.5%となった。
- 国籍（出身地）別の人泊数では1位が米国で前年同月比+1.9%の1,721,740人泊、2位は台湾+12.2%の1,698,370人泊。3位の韓国は+5.7%で1,596,820人泊。4位が中国、5位が豪州で上位5カ国・地域で全体の52.3%を占めている。

※宿泊旅行統計調査において、統計精度の更なる向上を図るために見直しを行い、令和8年1月分調査から、層化基準を「従業者数」から「客室数」へと変更
そのため、対前年（同月）比、対前年（同月）差については、見直しの影響が含まれている可能性がある点に留意

<考察>

- 全国の延べ宿泊者数は、5,429万人泊（前年同月比-3.2%）となり、前年を下回った。
- 外国人延べ宿泊者数は、三大都市圏で減少する一方、地方部では増加しており、地域による動向の違いがみられる。
- せとうち7県では前年同月比▲4.5%となり、広島県・兵庫県の減少が全体を押し下げた。兵庫県では、2025年5月に大阪・関西万博等による外国人宿泊の押上げがみられたため、その反動も一因と考えられる。
- ただし、岡山・山口・愛媛など外国人宿泊者数が増加している地域もあり、インバウンド需要の取り込みには地域差がみられる。

※三大都市圏とは、「埼玉、千葉、東京、神奈川、愛知、京都、大阪、兵庫」の8都府県をいう。地方部とは、三大都市圏以外の道県をいう

2. 延べ宿泊者数（日本人_2026年5月）

- 全国は39,784,030人泊で、前年同月比-0.9%となった。
- セトウチ 7 県は3,783,310人泊で、前年同月比+3.6%となった。

（単位：人泊）

施設所在地	延べ宿泊者数	2025年同月比
全国	39,784,030	-0.9%
せとうち 7 県	3,783,310	+3.6%
兵庫県	1,171,430	-0.9%
岡山県	423,610	-7.3%
広島県	805,600	-5.0%
山口県	382,120	+24.5%
徳島県	218,490	-0.4%
香川県	356,670	+13.0%
愛媛県	425,390	+32.3%

※出典：観光庁「宿泊旅行統計調査2026年5月2次速報_260731」より算出

（単位：人泊）

施設所在地	延べ宿泊者数	前年同月比
全国	39,784,030	-0.9%
北海道	2,598,030	-6.6%
青森県	472,830	+16.0%
岩手県	447,930	+2.0%
宮城県	817,850	+3.5%
秋田県	313,930	+17.5%
山形県	370,660	-5.4%
福島県	843,380	+11.1%
茨城県	752,790	+31.5%
栃木県	944,820	+1.7%
群馬県	741,270	+7.6%
埼玉県	477,980	+8.9%
千葉県	2,103,900	+9.1%
東京都	3,298,180	-14.2%
神奈川県	1,648,590	+0.3%
新潟県	799,670	+8.2%
富山県	397,210	+29.8%
石川県	639,550	+1.6%
福井県	324,360	+1.7%
山梨県	689,530	+19.4%
長野県	1,445,040	+10.3%
岐阜県	539,230	+9.0%
静岡県	1,702,930	+4.1%
愛知県	1,456,300	-2.0%
三重県	758,160	-7.4%
滋賀県	438,270	+5.3%
京都府	1,357,360	-0.5%
大阪府	2,346,460	-21.8%
兵庫県	1,171,430	-0.9%
奈良県	301,690	+9.4%
和歌山県	400,460	+7.6%
鳥取県	265,450	+37.1%
島根県	325,150	+16.6%
岡山県	423,610	-7.3%
広島県	805,600	-5.0%
山口県	382,120	+24.5%
徳島県	218,490	-0.4%
香川県	356,670	+13.0%
愛媛県	425,390	+32.3%
高知県	303,270	+26.4%
福岡県	1,187,260	-14.6%
佐賀県	204,110	+3.1%
長崎県	641,340	+3.4%
熊本県	572,720	-2.2%
大分県	481,170	-14.0%
宮崎県	311,580	-2.0%
鹿児島県	687,010	+4.0%
沖縄県	1,593,320	-11.6%

2. 延べ宿泊者数（外国人_2026年5月）

- 全国は14,507,490人泊で2025年同月比-9.0%。
- セとうち 7 県計は657,740人泊で2025年同月比-4.5%。

（単位：人泊）

施設所在地	延べ宿泊者数	2025年同月比
全国	14,507,490	-9.0%
せとうち 7 県	657,740	-4.5%
兵庫県	170,970	-14.4%
岡山県	70,110	+13.0%
広島県	205,640	-9.3%
山口県	18,380	+33.8%
徳島県	21,600	+7.0%
香川県	96,740	-16.5%
愛媛県	74,300	+47.6%

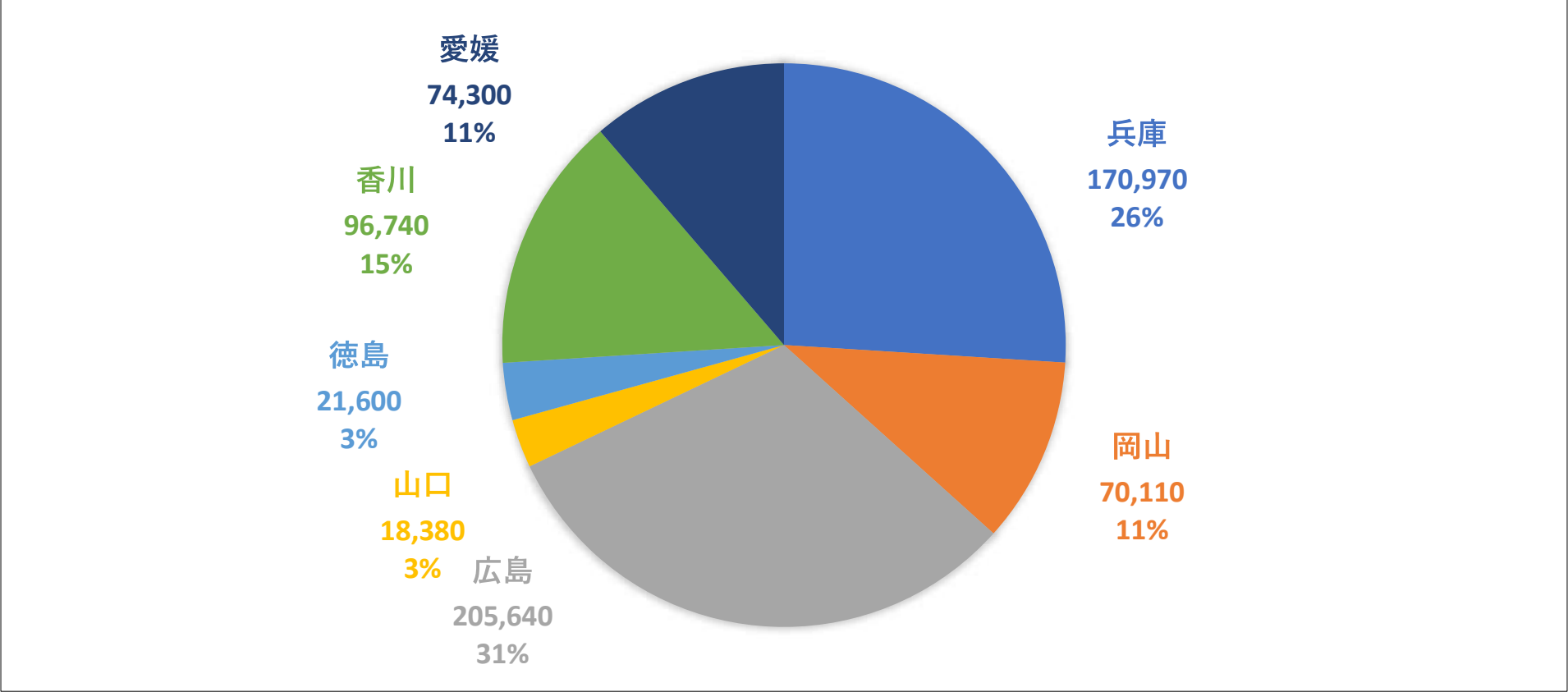
※出典：観光庁「宿泊旅行統計調査2026年5月2次速報_260731(外国人総数)」より算出

（単位：人泊）

施設所在地	延べ宿泊者数	前年同月比
全国	14,507,490	-9.0%
北海道	639,710	-10.0%
青森県	43,030	+33.0%
岩手県	30,300	+29.1%
宮城県	75,330	+14.6%
秋田県	11,190	+15.7%
山形県	16,960	+15.3%
福島県	20,840	-6.7%
茨城県	33,460	+46.2%
栃木県	49,150	+25.5%
群馬県	33,690	+19.7%
埼玉県	29,160	+23.9%
千葉県	372,350	-3.7%
東京都	4,944,510	-9.8%
神奈川県	463,850	+17.1%
新潟県	25,710	-11.0%
富山県	67,300	+22.3%
石川県	236,060	+4.6%
福井県	13,590	+30.3%
山梨県	200,020	-14.6%
長野県	193,700	+9.8%
岐阜県	196,320	+7.7%
静岡県	177,720	-12.5%
愛知県	354,130	-20.4%
三重県	30,930	-10.5%
滋賀県	29,060	+3.1%
京都府	1,501,730	-15.9%
大阪府	1,930,040	-16.8%
兵庫県	170,970	-14.4%
奈良県	39,120	-27.9%
和歌山県	82,580	-5.1%
鳥取県	18,700	-14.7%
島根県	12,530	+16.0%
岡山県	70,110	+13.0%
広島県	205,640	-9.3%
山口県	18,380	+33.8%
徳島県	21,600	+7.0%
香川県	96,740	-16.5%
愛媛県	74,300	+47.6%
高知県	13,930	+8.2%
福岡県	713,850	-12.7%
佐賀県	20,290	-9.7%
長崎県	75,750	+7.2%
熊本県	151,240	+1.7%
大分県	133,530	-2.9%
宮崎県	22,870	-12.6%
鹿児島県	65,580	+5.1%
沖縄県	779,920	-2.2%

2. 延べ宿泊者数（外国人_2026年5月） ※外国人総数の各県シェア

（単位：人泊、各県のシェア）



※出典：観光庁「宿泊旅行統計調査2026年5月2次速報_260731(外国人総数)」より算出

2. 延べ宿泊者数（せとうち各県）_2026年5月

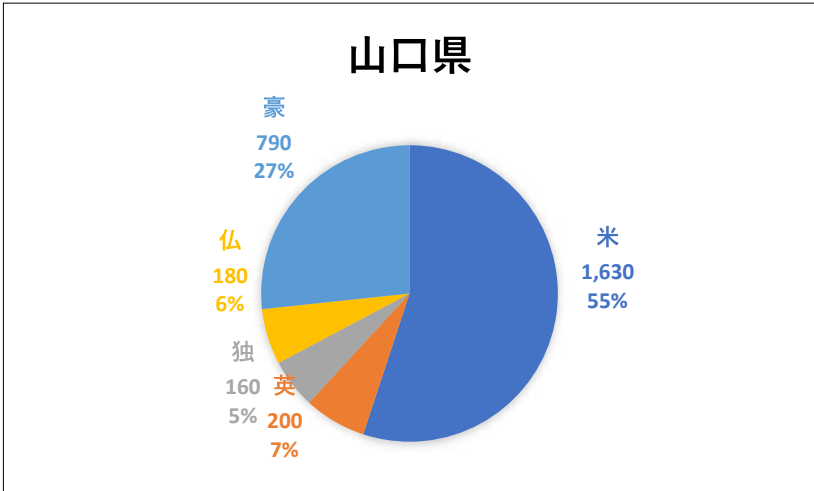
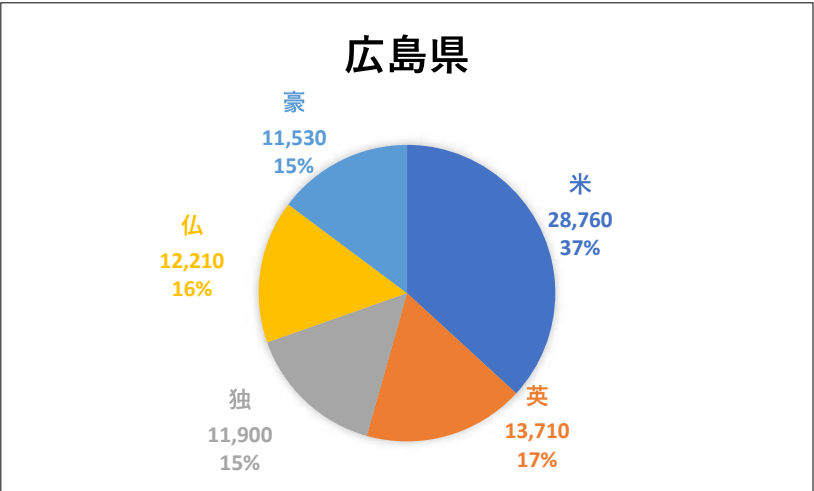
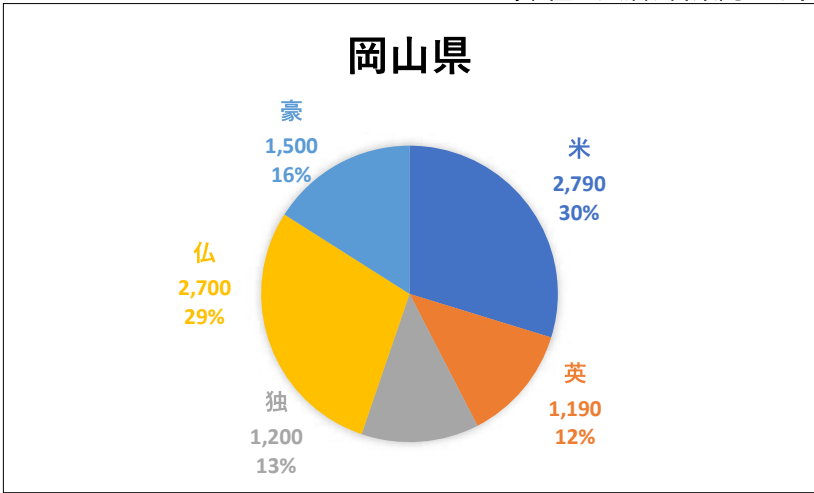
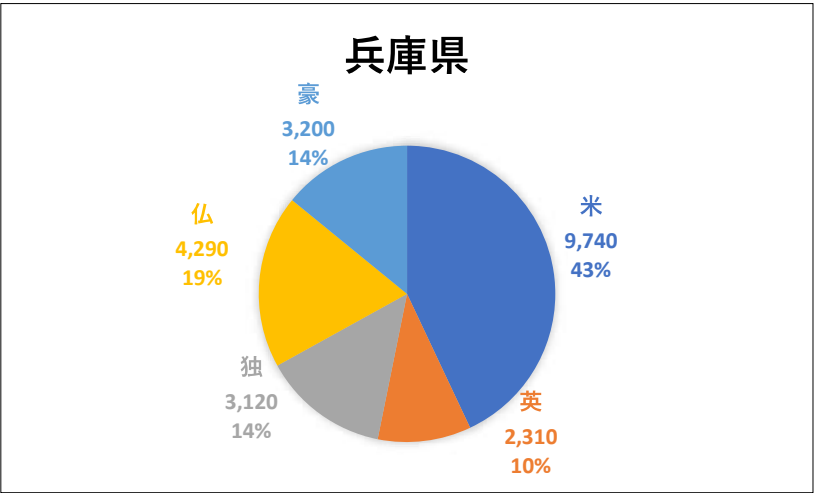
（単位：人泊）

	全国	国内	外国 ※客室数20室以上の施設						
			外国全体	5カ国計	米	英	独	仏	豪
全国	54,291,520	39,784,030	12,764,000	3,247,850	1,721,740	363,350	322,890	299,520	540,350
7県	4,441,050	3,783,310	570,180	129,820	49,090	19,670	18,320	22,170	20,570
兵庫	1,342,400	1,171,430	142,680	22,660	9,740	2,310	3,120	4,290	3,200
岡山	493,720	423,610	57,760	9,380	2,790	1,190	1,200	2,700	1,500
広島	1,011,240	805,600	190,100	78,110	28,760	13,710	11,900	12,210	11,530
山口	400,500	382,120	17,790	2,960	1,630	200	160	180	790
徳島	240,090	218,490	17,080	2,600	940	480	260	360	560
香川	453,410	356,670	86,770	7,390	2,510	1,150	960	1,460	1,310
愛媛	499,690	425,390	58,000	6,720	2,720	630	720	970	1,680

※出典：観光庁「宿泊旅行統計調査2026年5月2次速報第4表・参考第1表_260731」より算出
 ※せとうちDMOの外国に関するKPIは、国籍を反映するため、客室数20室以上の施設を対象としている

2. 延べ宿泊者数（せとうち各県）_2026年5月 ※各県の対象5カ国シェア

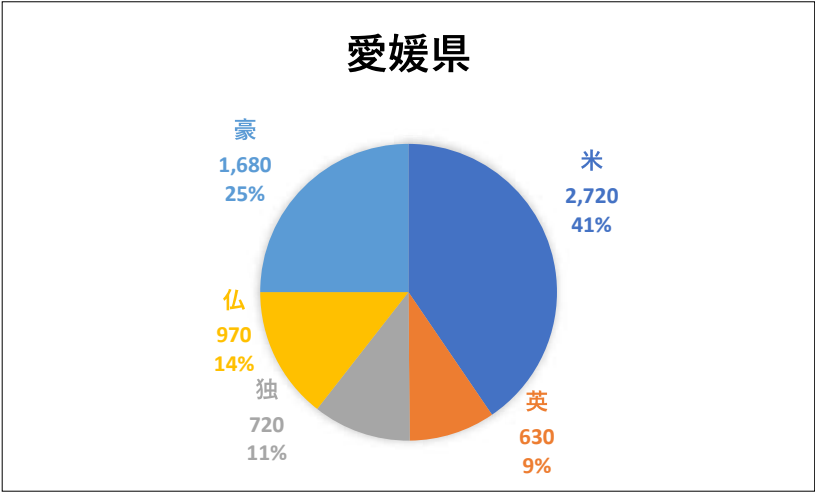
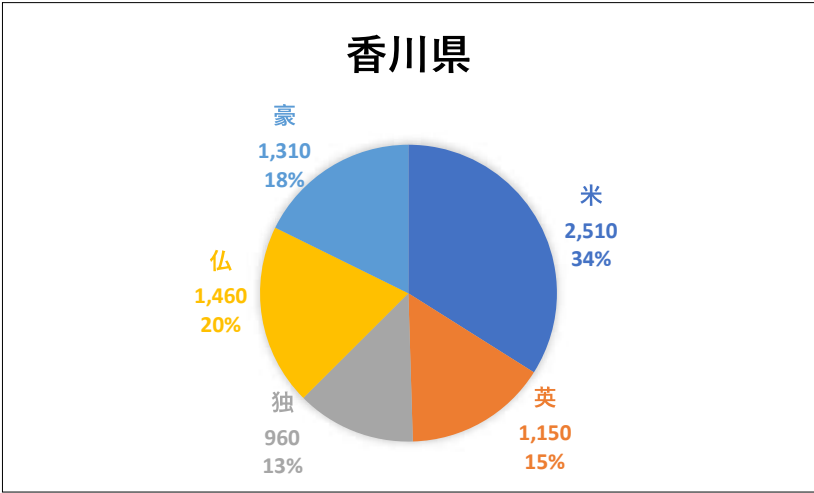
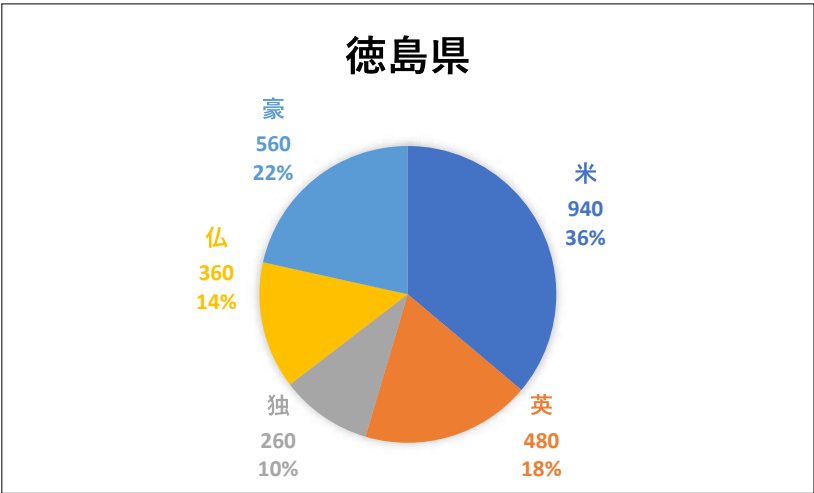
（単位：人泊、各県内シェア）



※出典：観光庁「宿泊旅行統計調査2026年5月2次速報第4表・参考第1表_260731」より算出
 ※せとうちDMOの外国に関するKPIは、国籍を反映するため、客室数20室以上の施設を対象としている

2. 延べ宿泊者数（せとうち各県）_2026年5月 ※各県の対象5カ国シェア

（単位：人泊、各県内シェア）



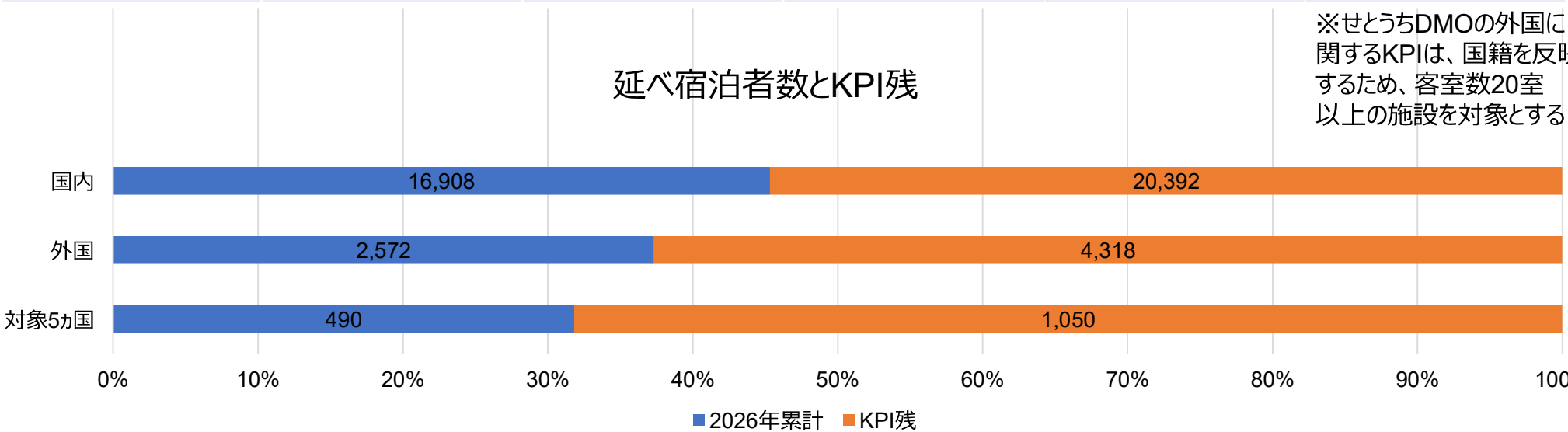
※出典：観光庁「宿泊旅行統計調査2026年5月2次速報第4表・参考第1表_260731」より算出
 ※せとうちDMOの外国に関するKPIは、国籍を反映するため、客室数20室以上の施設を対象としている

2. 延べ宿泊者数（せとうち7県：実績とKPI）_2026年5月

2026年のKPIに対する累計進捗率は、国内45.3%、外国37.3%、対象5カ国31.8%

(単位：千人泊)

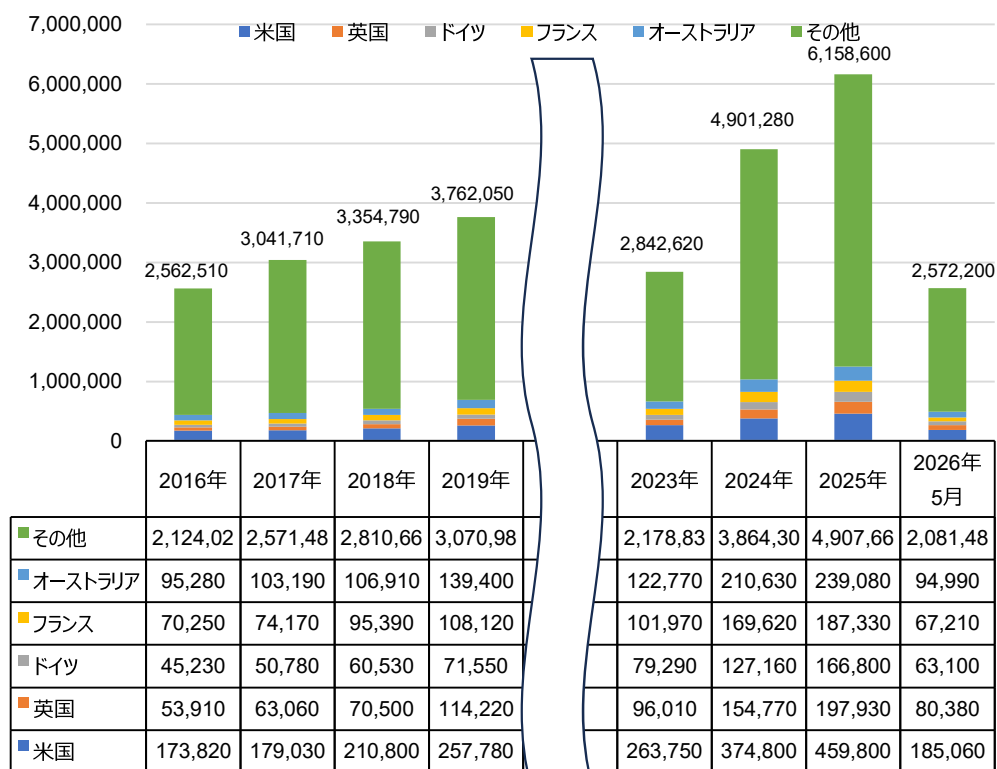
	実績		KPI		
	2026年5月	2026年累計	2026年	KPI 残	累計進捗率
国内	3,783	16,908	37,300	-20,392	45.3%
外国	570	2,572	6,890	-4,318	37.3%
外国(対象5カ国)	130	490	1,540	-1,050	31.8%



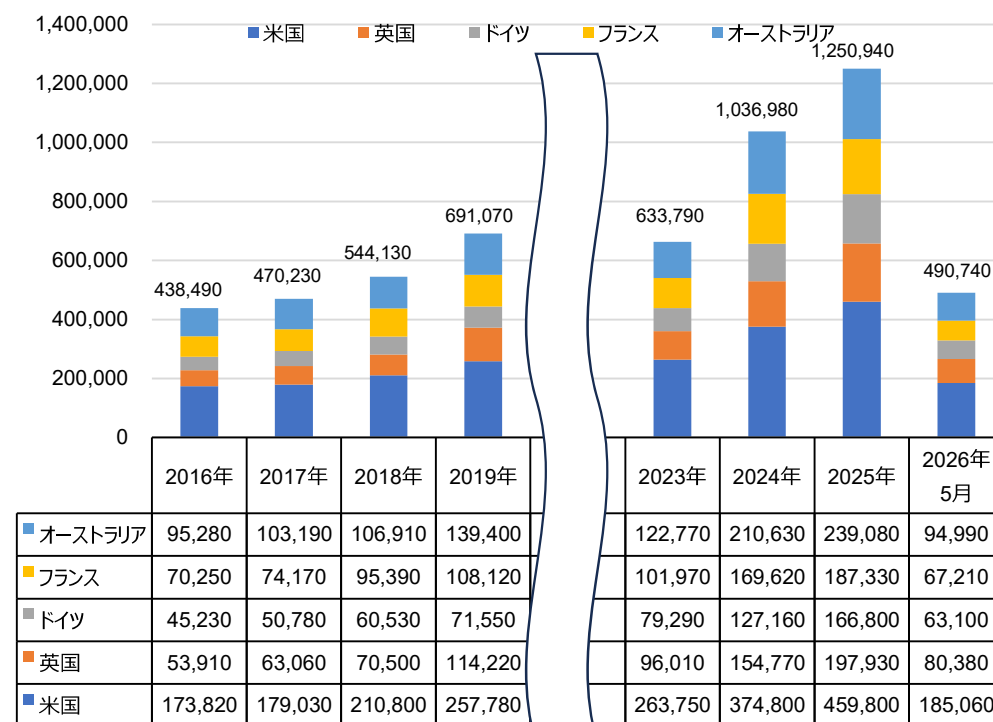
(参考) 外国人延べ宿泊者数 (せとうち7県)



(単位：人泊)



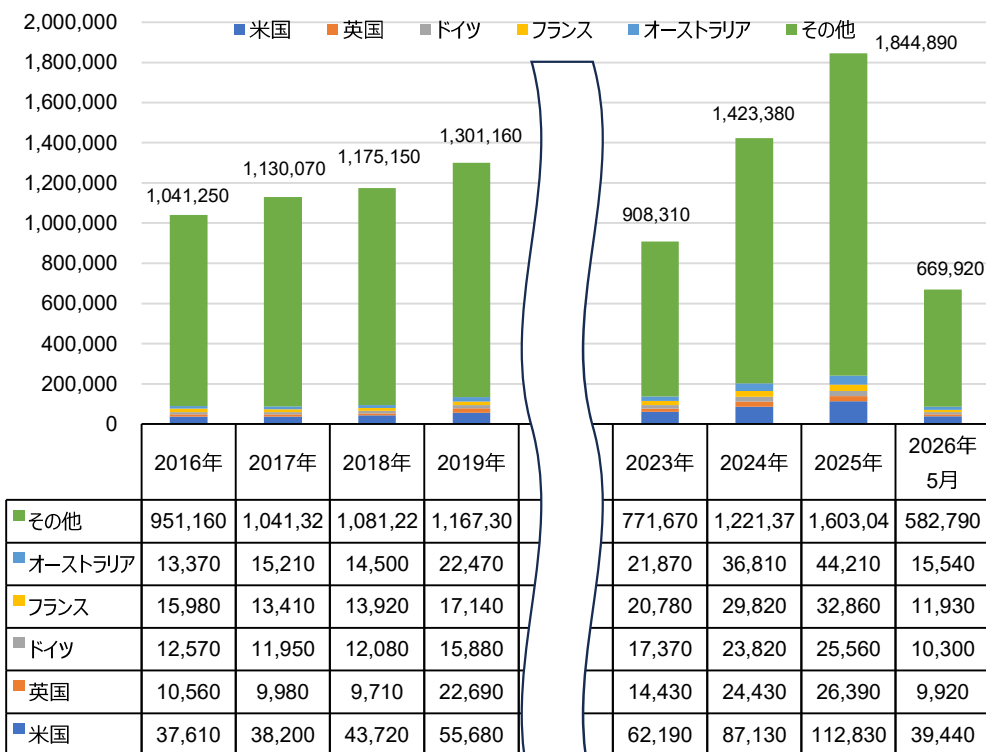
(単位：人泊)



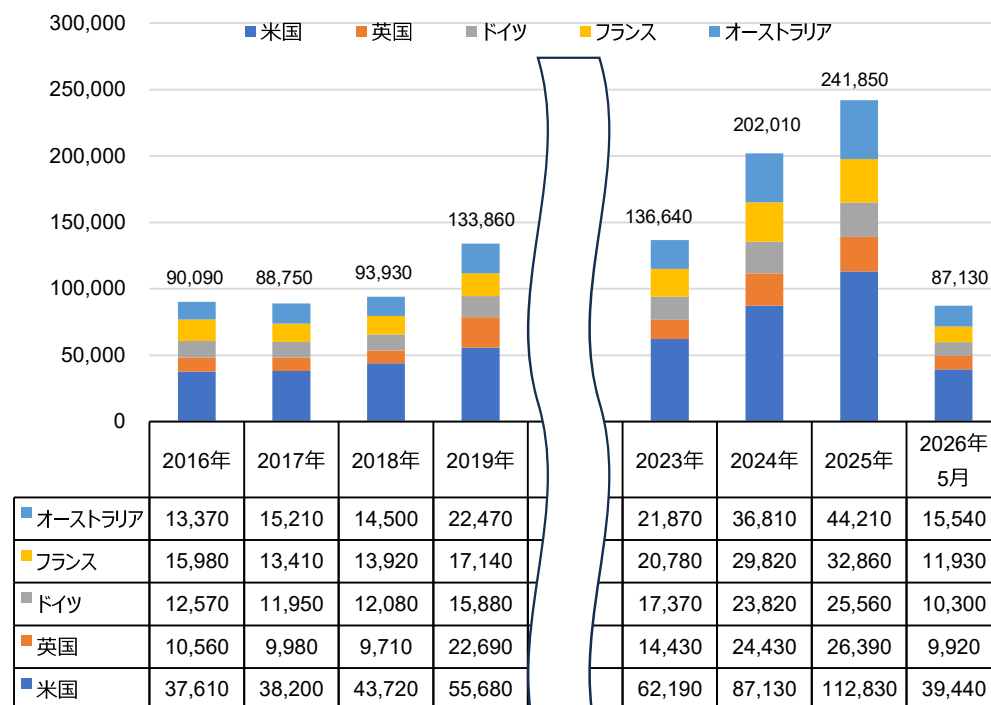
※出典：観光庁「宿泊旅行統計調査」より作成
※2026年は1～5月累計

(参考) 外国人延べ宿泊者数 (兵庫県)

(単位：人泊)



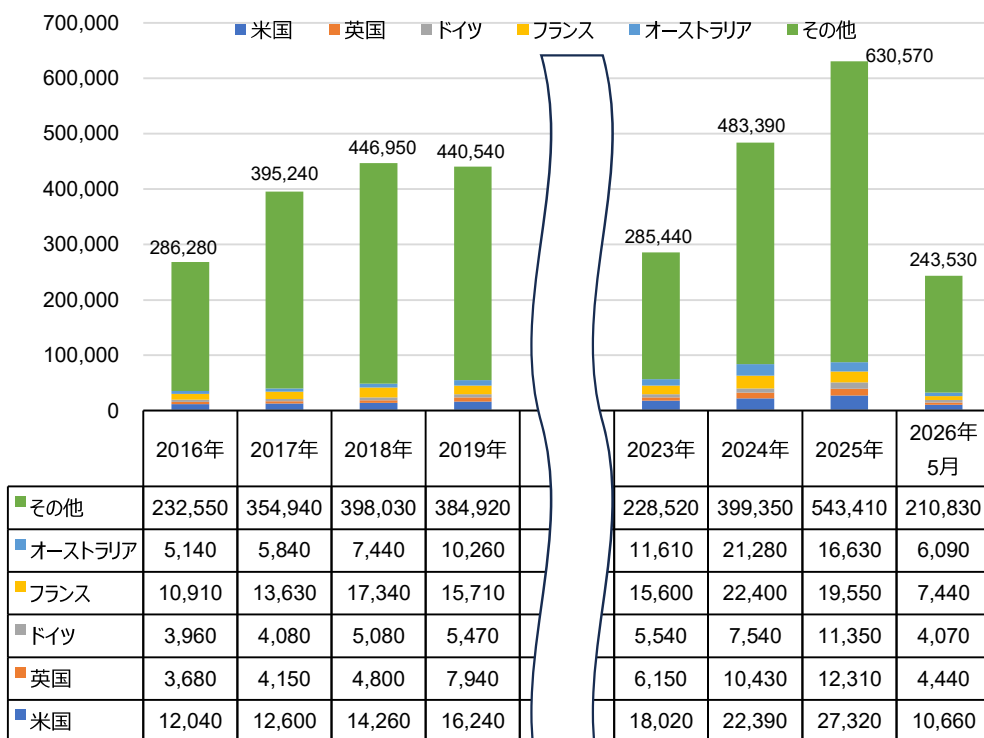
(単位：人泊)



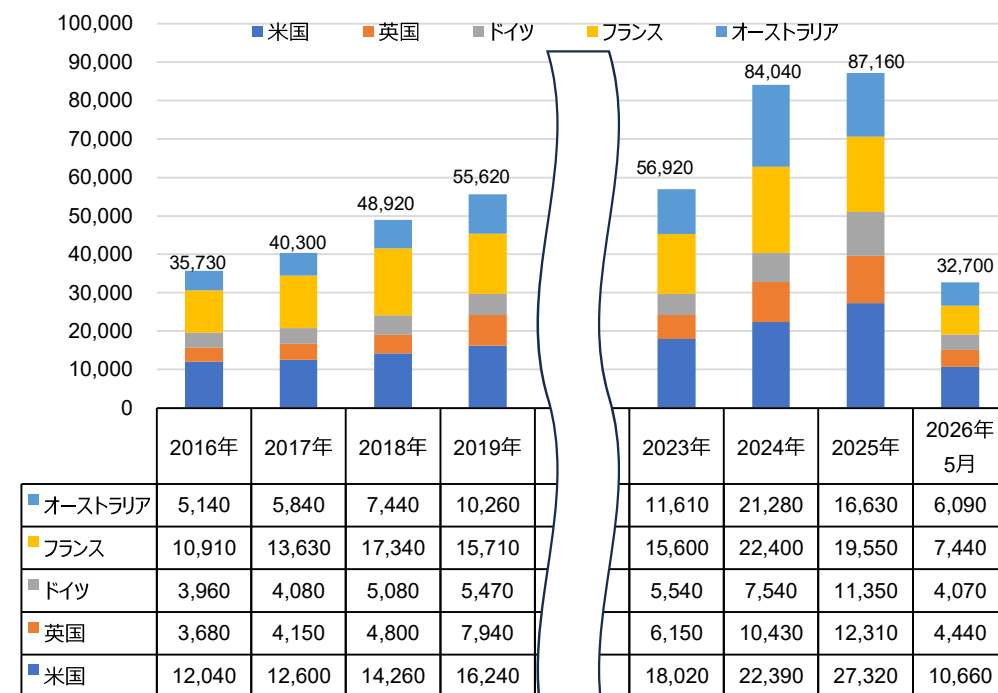
※出典：観光庁「宿泊旅行統計調査」より作成
 ※2026年は1～5月累計

(参考) 外国人延べ宿泊者数 (岡山県)

(単位：人泊)



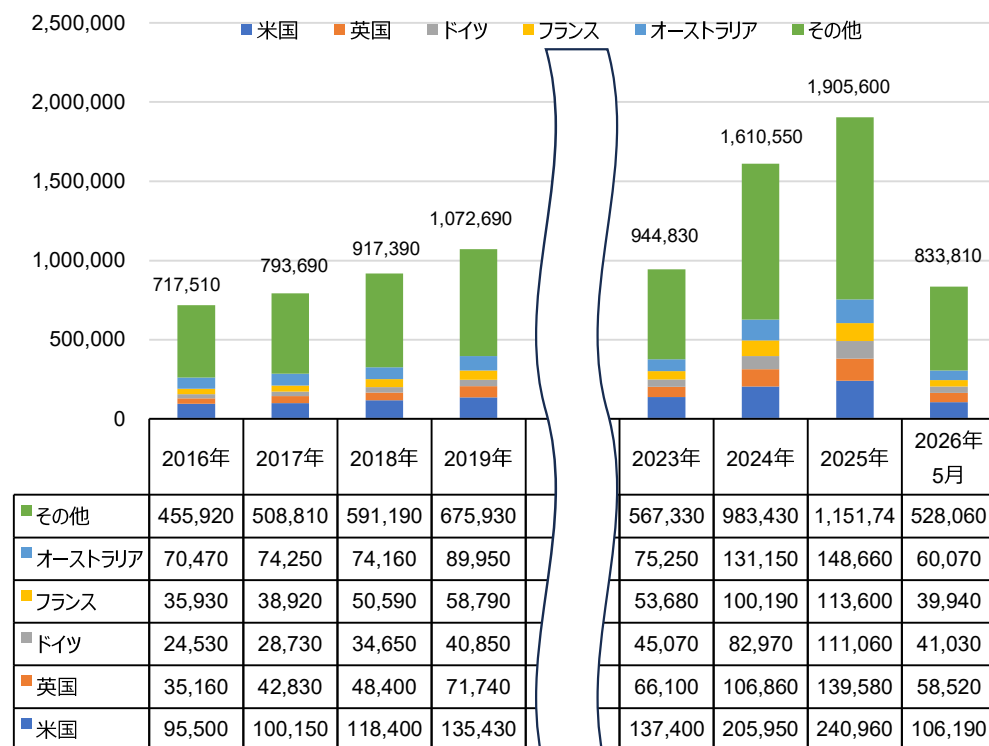
(単位：人泊)



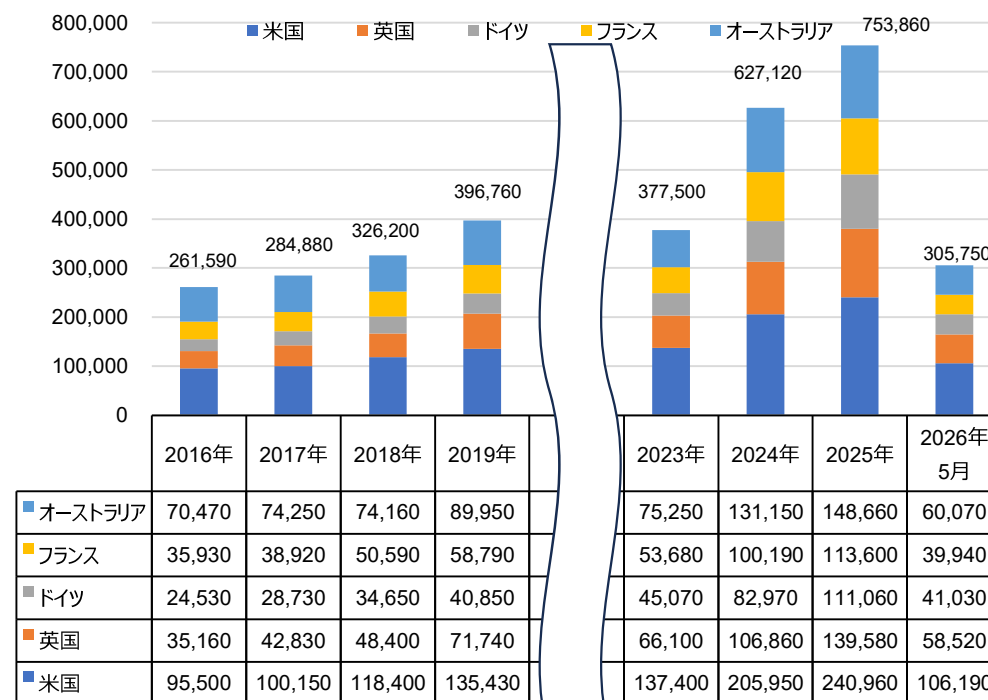
※出典：観光庁「宿泊旅行統計調査」より作成
 ※2026年は1～5月累計

(参考) 外国人延べ宿泊者数 (広島県)

(単位：人泊)



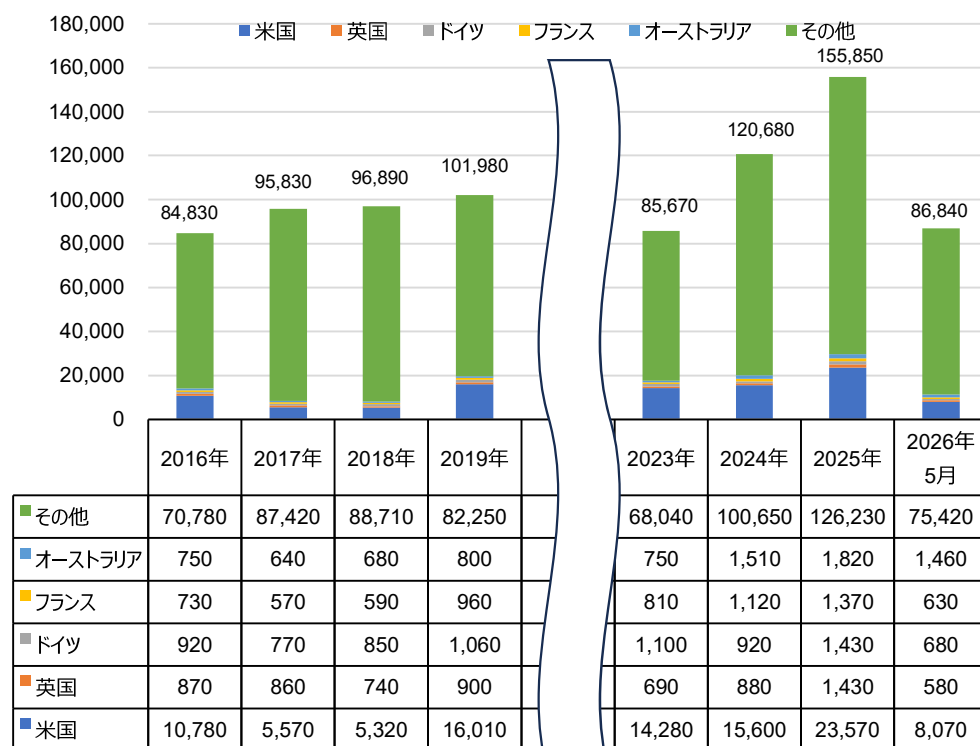
(単位：人泊)



※出典：観光庁「宿泊旅行統計調査」より作成
 ※2026年は1～5月累計

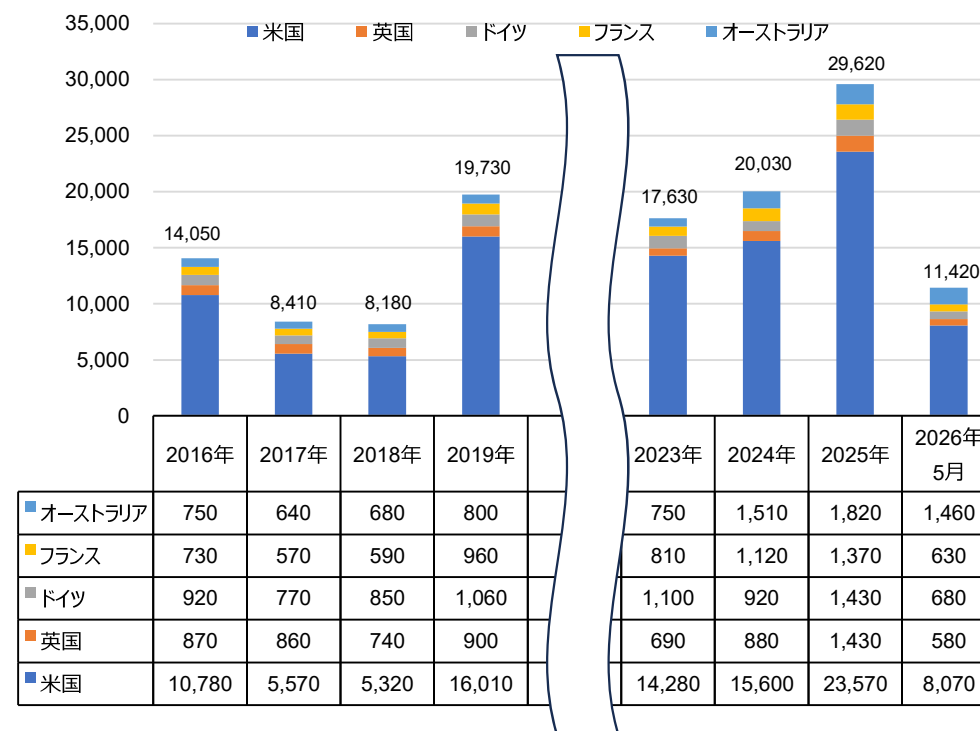
(参考) 外国人延べ宿泊者数 (山口県)

(単位：人泊)



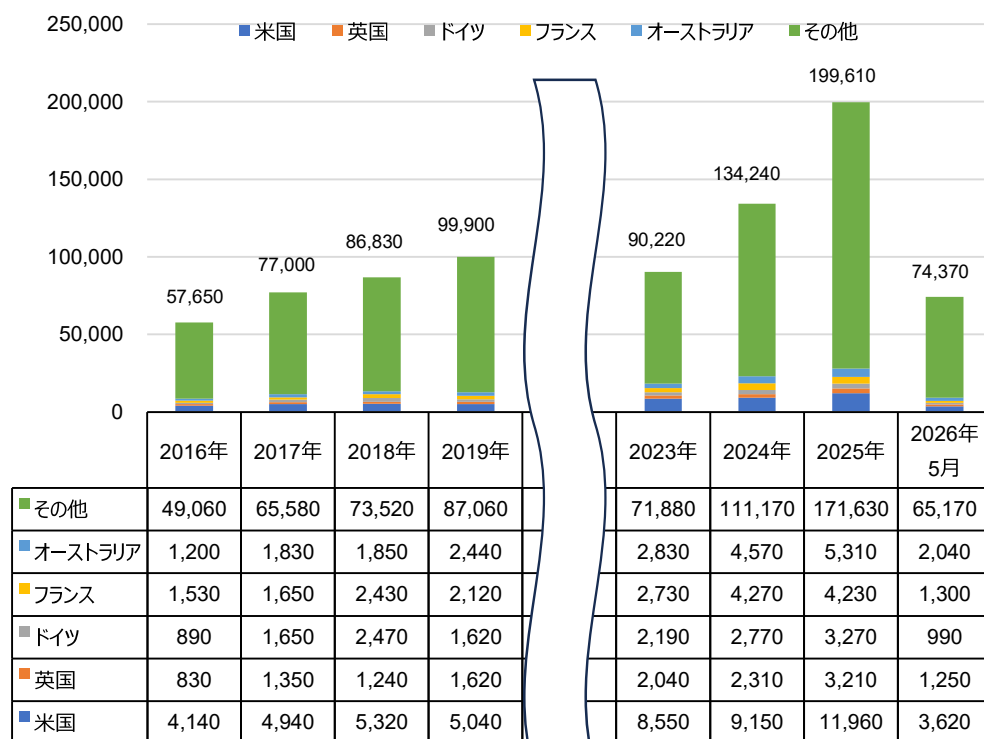
※出典：観光庁「宿泊旅行統計調査」より作成
 ※2026年は1～5月累計

(単位：人泊)



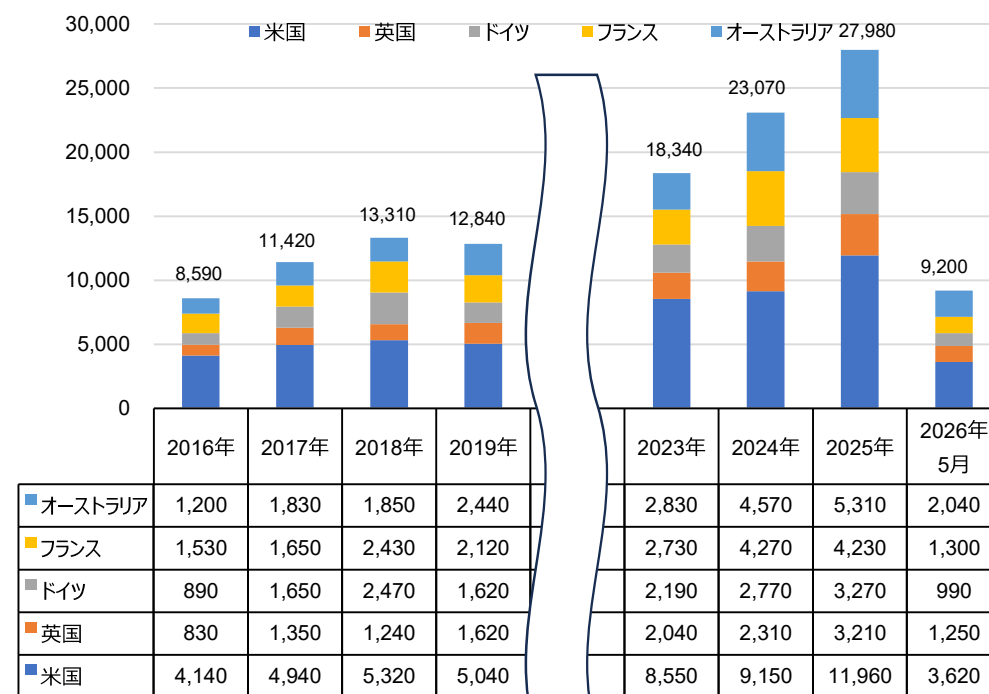
(参考) 外国人延べ宿泊者数 (徳島県)

(単位：人泊)



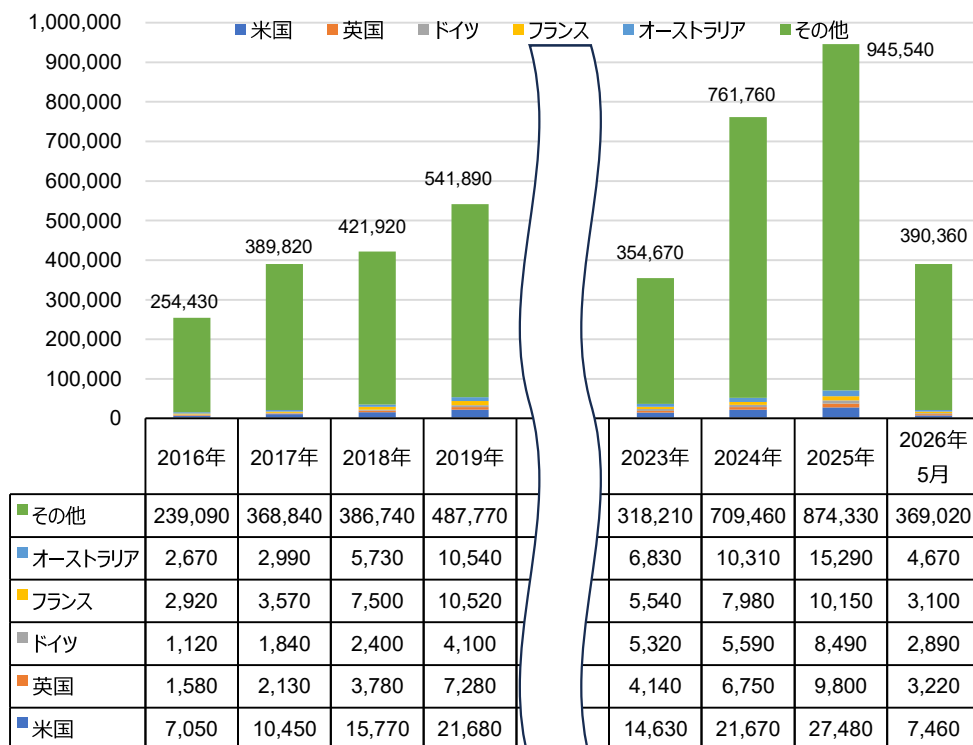
※出典：観光庁「宿泊旅行統計調査」より作成
 ※2026年は1～5月累計

(単位：人泊)



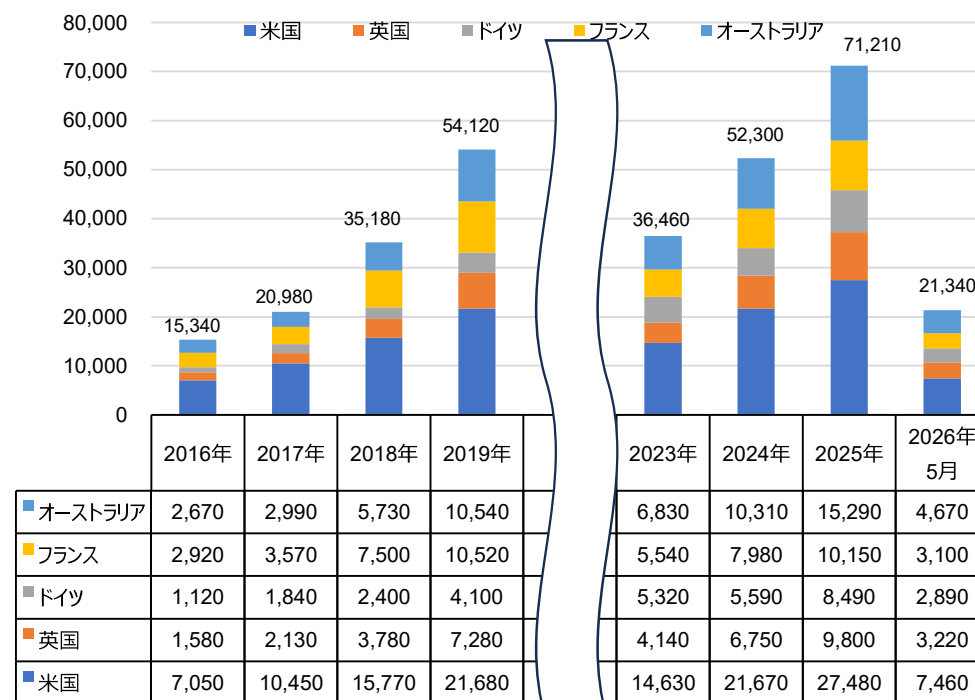
(参考) 外国人延べ宿泊者数 (香川県)

(単位：人泊)



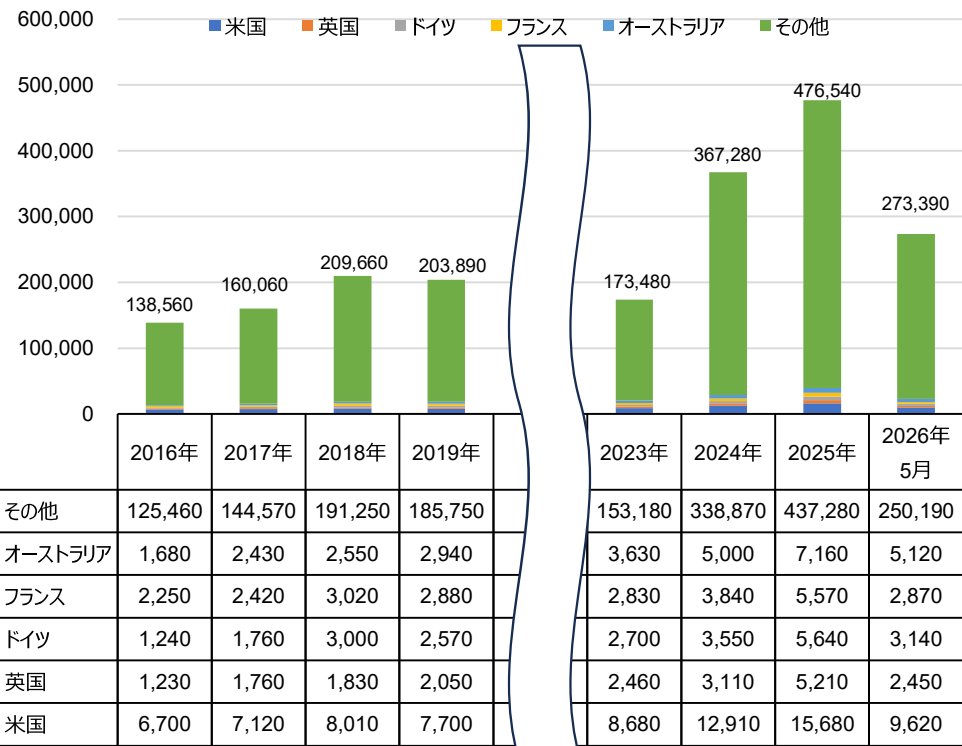
※出典：観光庁「宿泊旅行統計調査」より作成
 ※2026年は1～5月累計

(単位：人泊)



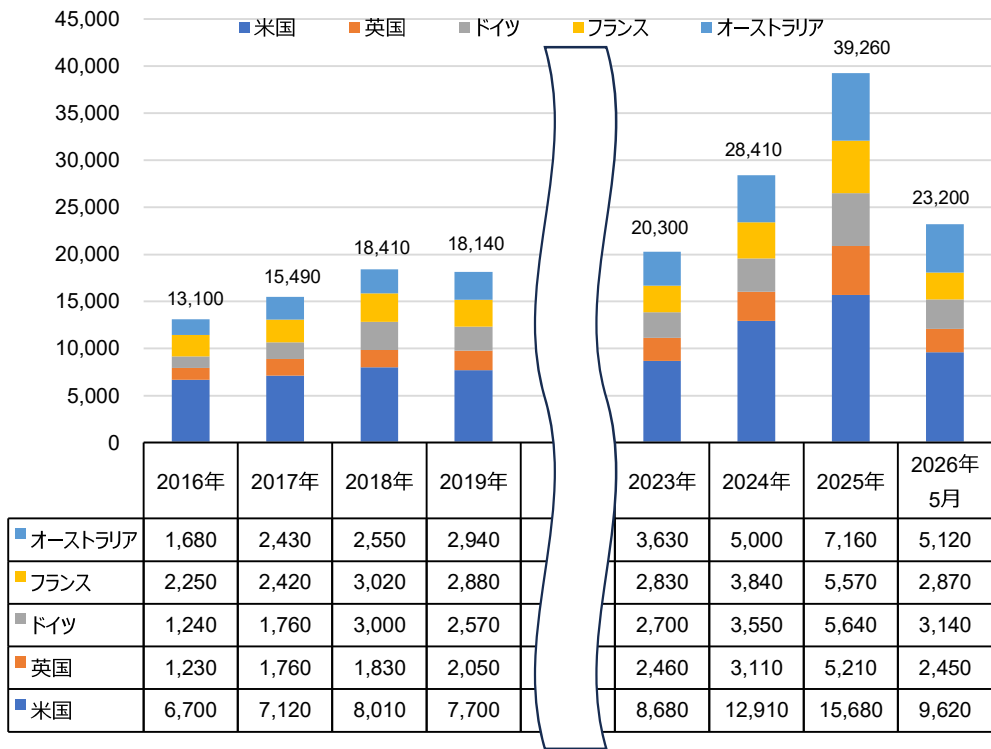
(参考) 外国人延べ宿泊者数 (愛媛県)

(単位：人泊)

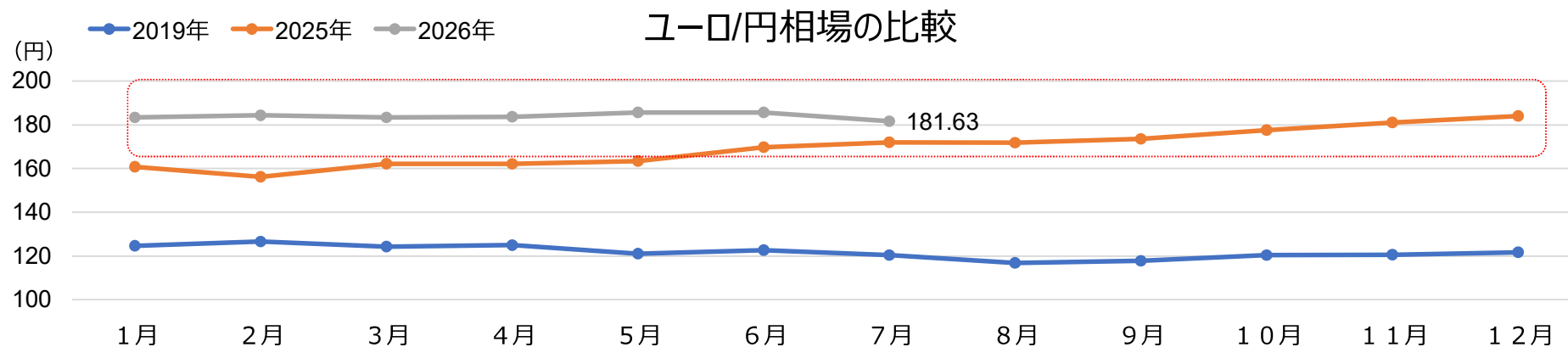
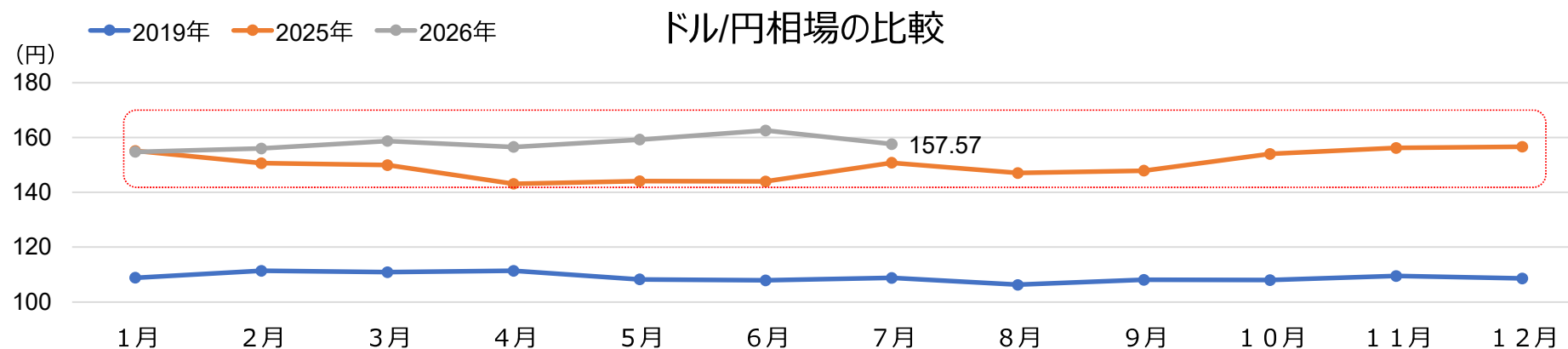


※出典：観光庁「宿泊旅行統計調査」より作成
 ※2026年は1～5月累計

(単位：人泊)



(参考) 為替レート推移



※出典：Yahoo!ファイナンスより作成。月末終値。

サマリー



2026年5月 国内旅行消費額

3

- 2026年5月の国内旅行消費額は、全国が前年同月比8.7%と増加した。
- せとうちは1,448億円と、1,288億円だった前年同月から+12.4%増加している。

	国内旅行消費額（円）		伸率（%）
	2026年5月	2025年5月	
全国	1,523,015,799,209	1,400,612,985,688	8.7
7 県	144,833,012,224	128,844,615,337	12.4
兵庫	44,844,788,164	41,998,519,054	6.8
岡山	16,216,675,955	15,912,259,288	1.9
広島	30,840,051,343	29,885,356,127	3.2
山口	14,628,352,060	10,679,654,605	37.0
徳島	8,364,253,746	7,849,259,151	6.6
香川	13,654,072,881	11,276,157,454	21.1
愛媛	16,284,818,075	11,243,409,659	44.8

<考察>

- 2026年5月の国内旅行消費額は、全国で前年同月比+8.7%、せとうち7県では+12.4%となり、せとうち地域は全国を上回る伸びとなった。県別では、山口や愛媛などで高い伸びが続いており、これまでの傾向が5月も継続している。
- 山口では、デスティネーションキャンペーンに向けた観光需要喚起に加え、国宝瑠璃光寺五重塔の大改修完了など、観光資源の魅力向上が宿泊需要の増加に寄与したものと考えられる。愛媛では、道後温泉本館の全面営業再開や松山空港における航空路線の回復・増便などによるアクセス性の向上が、宿泊需要増加につながっているとみられる。
- また、都市部ではインバウンド需要の回復等により宿泊施設の高稼働や宿泊費の上昇が続く中、国内旅行需要の一部が地方へ分散する動きもみられた。こうした全国的な旅行動向に加え、各県における観光資源の磨き上げや交通アクセスの向上などが相まって、せとうち7県は全国平均を上回る消費額の伸びを示したものと考えられる。

※出典：観光庁「宿泊旅行統計調査」、「旅行・観光消費動向調査」、せとうちDMO「観光指標モニタリングマンスリーレポート 2025年8月号」より作成